

最上川芸術祭 2020 vol.2

ENCOUNT -最上川に刻む-

土田翔展

09.04 FRI _ 09.29 TUE

09:00 _ 17:00



場所:最上川美術館/真下慶治記念館

日程:2020年9月4日(金)~9月29日(火)/水曜休館

〒995-0054 山形県村山市大字大淀1084-1

TEL:0237-52-3195 FAX:0237-55-2152

開館時間:午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

E-mail: mogamigawa@city.murayama.lg.jp

入館料: 大人 300円 高校生以下無料 団体(8名以上) 250円

ARTIST

土田 翔 | たちだ しょう

1997年、福島県福島市生まれ。東北芸術工科大学芸術学部美術科日本画コース卒業。同大学大学院芸術文化専攻複合芸術領域在籍。第72回福島県総合美術展覧会大賞候補・福島県美術賞、第40期国際瀧富士美術賞特別賞、アートアワード丸の内2020入選、第4期クマ財団奨学生

『母なる川の声』土田翔展/小松均展 @大石町立歴史民俗資料館
『最上川。ここからはじまる山形』渋谷建設創業110周年記念展 @山形美術館

「最上川の歴史、瞬間、身体に刻まれる流れを表現する」

最上川の舟運のごとく山形から京都へ身を移した小松均(1902年-1989年)。福島の吾妻山を越えて山形に流れ着いた土田翔(1997年生まれ)。

土田は、経験に基づく行為と現場を肌で感じる実感を重視し、制作に取り組んでいる作家である。それは、小松均の「直写」(簡単に言うと鉄砲うちが小鳥に照準を合わせ、引き金を引く写生法。『小松均美術館資料 日本画家・小松均の世界について』)という行為へのリスペクトに由来するものだ。

そして本展で土田が模索するのは、小松が生涯の主題とした最上川の空気、匂い、音、視覚から得た感覚をもとに自らの五感を拡張し、それを絵画だけではなく映像、音なども用いて複合的に表現することにほかならない。

それは、かつて偉大なる画人・小松均が挑んだ「最上川」に対する、土田独自の視点と表現を通した、時代を越えた現代ならではのエンカウト(遭遇)である。

Instagram



TSUCHIDA.SHO

EVENT

ギャラリートーク『小松均と最上川』

- 日程：9月5日(土)13:00～
- 内容：土田翔の作品を交えながら行う。

ワークショップ 事前申込制

- 日程：9月19日(土)
①10:00～ ②13:00～
- 料金：大人200円(別途入館料)、高校生以下は無料。
- 定員：各回10名
- 内容：月山和紙と墨を使用し、テラスから最上川を眺め、小松均が行っていた「直写」を、追体験する。身近な素材のわりばしペンで描く。
- 応募方法：最上川美術館まで電話申し込み(休館日除く9時～16時半まで)、定員になり次第終了。詳細はホームページまで。

大淀を望みながら直写ライブペインティング

- 日程：不定期開催

KOMATSU HITOSHI & ARCHIVES

小松 均 | 1902-1989

「最上川」シリーズが代表。京都に移り住んだことから「大原の画仙」と呼ばれる。独自の写生概念「直写」を生み出し、小松均特有の表現を可能にした。本展覧会では、上記作品に加え、「最上川 春」(大石町立歴史民俗資料館所蔵)を展示予定。

▶「三ヶ瀬」大石町立歴史民俗資料館所蔵

最上川光の舟プロジェクト

およそ10mに及ぶ和紙の舟を、最上川に出現させるインスタレーション。最上川の水によって滌いた和紙に現代の視点をもってドローイングが描かれている。プロジェクトメンバー 11名によるインスタレーション作品。

教員：長沢明、細川貴司、中村桂子

学生：土田翔、伊藤百香、江尻百花、中澤妃奈代、正村公宏、佐々木菜摘、石坂愛花里、小林由

INFORMATION

最上川芸術祭2020 vol.2 ENCOUNT -最上川に刻む- 土田翔展

日程：2020年9月4日(金)～9月29日(火)/水曜休館

場所：最上川美術館 / 真下慶治記念館

〒995-0054 山形県村山市大字大淀1084-1

TEL：0237-52-3195 FAX：0237-55-2152

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

E-mail：mogamigawa@city.murayama.lg.jp

入館料：大人 300円 高校生以下無料 団体(8名以上)250円

ACCESS



- バス(約1時間30分)【仙台方面から】山形交通48ライナー：JR仙台駅→JR村山駅
- 自動車(約1時間30分)仙台市→国道48号線→山形県東根市→国道13号→村山市
- JR(約3時間)山形新幹線：JR東京駅→JR村山駅

最上川美術館
真下慶治記念館